

復職者支援講習会Ⅱ

都技生涯研修

[講師及び演題]

- 講師1 熊谷 靖司 先生 ……「歯周疾患について」
 講師2 塩浦 有紀 先生 ……「歯周基本治療とは何を行っているか」
 講師3 小林 明子 先生 ……「スケーリング、ルートプレーニングを体験しよう」

[定員]

80名

[受講費]

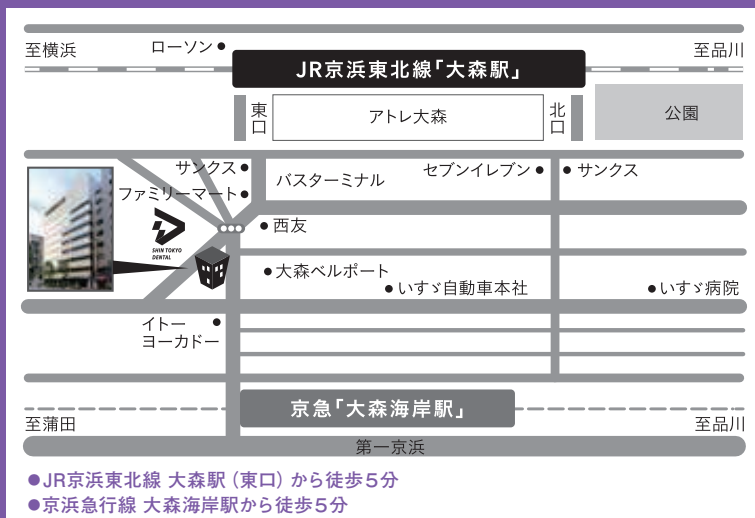
無 料

[受付申込方法]

当日受付（申込不要）

[会場]

新東京歯科技工士学校
 東京都大田区大森北1-18-2



[お問い合わせ]

一般社団法人 東京都歯科技工士会
 〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F
 FAX : 03-3576-5615

平成30年度

復職者支援講習会Ⅱ



Tokyo master course Science Lecture

都技生涯研修

[開催日時]

平成31年 **3月10日** 日
 受付 12:30 開始 13:00 → 終了 17:00

[会場]

新東京歯科技工士学校

[テーマ]

歯科技工士のための歯周病基本治療を学ぼう

[講師]

第一部 熊谷 靖司 先生
 歯周疾患について

第二部 塩浦 有紀 先生
 歯周基本治療とは何を行っているか

第三部 小林 明子 先生
 スケーリング、ルートプレーニングを体験しよう

一般社団法人 東京都歯科技工士会

近年、歯科治療においては歯周治療を基本におくことが推奨され、歯周基本治療と継続的管理を見据えた医療にシフトしてきています。歯科技工においても咬合機能や形、色調など審美の追求を前提として、生体臨床に調和した補綴物の製作を要求されるようになってきました。そこで、これまで歯科技工士も歯周疾患や歯周組織と補綴物の関係について勉強を重ね理解を深めてきたと思います。これにより歯科医師、歯科衛生士と積極的にコミュニケーションに参加することができるようになったのではないのでしょうか？しかしながら、歯科技工士は法律的な縛りの元に患者と直接対面行為が許されないため、これらの知識はあくまでに座学の域を超える事ができず、いつも患者とは遠い模型という冷たい関係の中での仕事です。そのためどうしても臨床実感を体験することができず、「歯周治療は敷居の高いもの」として捉えられてきているのではないのでしょうか？

そこで今回は、歯周治療やケアに必要な知識の習得や、スケーリング・ルートプレーニングの体験をしていただくという企画を提案しました。

第一部では歯科医師はどのように歯周治療を捉えているのか、歯科治療の中で歯周治療が実際どのように行われているのか、また歯科衛生士と患者とどのような連携を取っているのかなど総論をお話し、第二部では歯科衛生士が担当する歯周基本治療ではどのような知識が求められるのかをお伝えしたいと思います。そして第三部では実際に使用されているインストゥルメントに触れたり、スケーリングルートプレーニングを体験してみたいと思います。

歯科技工士はインストゥルメント操作に関しては皆達人です。歯科技工士の感性で器具の構造や感触、生体へのアクセス（モデル）を体験することで、生体にマッチした良質な歯科技工物の製作は何を目指すべきかを実感されると思います。歯科技工が医療の一環である事を深く感じて欲しいセミナーになる事を願います。

第一部

総論
歯周疾患について

講師
熊谷 靖司

【くまがい やすし】



略歴

- 1994年 鶴見大学歯学部卒業
- 1994年 東京医科歯科大学歯学部
歯科補綴学第一講座入学(専攻生)
- 1996年 東京医科歯科大学歯学部
歯科補綴学第一講座入学(医局員)
- 1997年 4月 若林歯科医院(渋谷区)入社
- 2000年 9月 若林歯科医院退職
- 2000年 10月 熊谷歯科医院(中野区)開業

所属学会

日本歯周病学会 認定医

論文・共同研究

- 『铸造条件の違いがキーパーの耐食性に及ぼす影響』熊谷靖司, 中村和夫, 水谷 紘, 藍 稔, 田中守通, 梶原 徹, 野口一美, 市川耕司
日本磁気歯科学会第5回学術大会(徳島) 1995年12月9日
- 『各種支合装置が支合歯に及ぼす応力分布 - 有限要素法による実験的研究 -』熊谷靖司, 水谷 紘, 藍稔
第95回日本補綴歯科学会学術大会(広島) 1996年5月31日
- 『超弾性型チタンニッケル合金クラスプの維持力の定量化』小竹雅人, 熊谷靖司, 若林則幸, 藍 稔, 土居 寿, 米山隆之, 浜中人士
第26回日本歯科理工学会学術講演会(仙台) 1995年9月29日
- 『可撤性補綴装置の3次元の挙動 第1報 測定装置の概要』加藤光雄, 羽田田 匡, 熊谷靖司, 笛木賢治, 中村和夫, 藍 稔
第96回日本補綴歯科学会学術大会(札幌) 1996年11月2日

第二部

歯周基本治療とは
何を行っているか

講師
塩浦 有紀

【しおうら ゆき】



歯科衛生士

略歴

- 1987年 歯科衛生士だった母の勧めで「なんとなく」歯科衛生士専門学校に入学
- 1989年 歯科衛生士国家資格取得。「やりたいこと」が見いだせなまま、卒業と同時に、石膏メーカー研究部門に就職
報酬を頂くことの意味や、社会人としての心構えを学ぶ
- 1990年 企業の歯科室に勤務
臨床の基本を学んだが、未熟だったせいもあり、手応えを感じられない日々が続く
- 1994年 「もう歯科衛生士は辞める！」と決意してシアトルに1年間の語学留学
- 1995年 一時帰国した際、検診のアルバイトで出会った先輩歯科衛生士から、歯周治療の醍醐味、やりがいなどを教えられ、興味をそそられる
本格的に歯科衛生士として働こうと決意
- 1996年 歯周治療に力を入れている開業医に非常勤で勤務
歯周治療の基本を学ぶ
- 2000年 熊谷歯科医院(熊谷靖司院長)開業に伴い常勤で勤務を始め、現在に至る

- 日本臨床歯周病学会認定歯科衛生士
- 日本歯周病学会認定歯科衛生士

第三部

スケーリング、
ルートプレーニングを
体験しよう

講師
小林 明子

【こばやし あきこ】



歯科衛生士／歯科技工士

略歴

- 1976年 東京歯科技工専門学校卒業
- 1981年 東京歯科技工専門学校講師
- 1990年 小林歯科医院勤務
- 1996年 日本医歯学歯科衛生士専門学校卒業
- 2009年 人間総合科学大学人間科学科卒業
- 2010年 東京医科歯科大学口腔工学科非常勤講師

- 日本歯周病学会認定歯科衛生士取得
- 日本口腔インプラント学会認定インプラント専門歯科衛生士取得
- 日本歯科審美学会認定士取得
- 日本臨床歯周病学会認定歯科衛生士取得
- 日本顎咬合学会認定指導歯科衛生士
- 日本成人病予防協会認定 健康管理士指導員取得
- 日本医療機器学会認定 第2種滅菌技士取得

所属学会

日本歯周病学会／日本臨床歯周病学会／日本口腔インプラント学会／日本小児歯科学会／日本歯科審美学会／日本歯科衛生士学会／日本歯科技工学会／日本医療機器学会

著書

- 『補綴物を考えたPMTC』『歯科衛生士 Vol.26 No.9』(2000)クインテッセンス出版
- 『力の見所・見せ所』『歯科衛生士 Vol.28 No.1~No.3』(2005)クインテッセンス出版
- 『デンタルハイジーン別冊 ビジュアル解剖学』編集共著(2007.11.20発行)医歯薬出版
- 『歯科衛生士別冊 初めてチェアサイドに立つときに役立つ歯周治療独習ノート(患者さんの前で戸惑わない為の14ステップ)』監修執筆(2010.5.10 第1版 第1刷発行)クインテッセンス出版